

令和7年度
学校要覧



CLICK!



**TSU
ADVANCED
VOCATIONAL
TECHNICAL
TRAINING
SCHOOL**



三重県立津高等技術学校

目 次

■ 教 育 訓 練 方 針	_____	1
■ 令 和 7 年 度 訓 練 生 定 数	_____	2
■ 業 務 組 織 一 覧 表	_____	3
■ 各 科 の 教 科 内 容		
自 動 車 技 術 科	_____	4
I C T エ ン ジ ニ ア 科	_____	6
産 業 技 術 科	_____	8
産 業 技 術 専 攻 科	_____	10
ホ ー ム コ ー デ 科	_____	14
住 宅 サ ー ビ ス 科	_____	14
パ ソ コ ン C A D 科	_____	15
オ フ ィ ス ビ ジ ネ ス 科	_____	15
ア ー キ テ ク チ ュ ア ル デ ザ イ ン 科	_____	16
金 属 成 形 科	_____	17
自 動 車 板 金 ・ 塗 装 科	_____	17
マ ル チ ス キ ル ワ ー ク 科	_____	18
O A 事 務 科	_____	18
委 託 訓 練	_____	19
■ 令 和 7 年 度 在 職 者 訓 練 (能 力 開 発 セ ミ ナ ー) 実 施 計 画	_____	20
■ 令 和 7 年 度 年 間 行 事 予 定	_____	21
■ 令 和 7 年 度 訓 練 生 入 校 状 況	_____	22
■ 令 和 7 年 度 在 校 生 住 居 地 域 一 覧 表	_____	22
■ 令 和 6 年 度 修 了 生 就 職 状 況 ・ 県 内 県 外 別 求 人 状 況	_____	23
■ 技 能 検 定 結 果 (過 去 5 年 間)	_____	24
■ 修 了 者 数 (過 去 5 年 間)	_____	25
■ 施 設 概 要	_____	26
■ 建 物 配 置 図	_____	27
■ 沿 革	_____	28
■ 本 校 の 付 近 見 取 図	_____	30



教室棟



2F : 産業技術専攻科ロボット制御コース実習場
1F : 自動車技術科実習場

3F : 講堂
2F : 産業技術科、産業技術専攻科機械制御コース、ICTエンジニア科実習場
1F : 産業技術科、産業技術専攻科機械制御コース、自動車技術科実習場

教室棟



産業技術科、金属成形科、2F : ME 教室
産業技術専攻科メタルワークコース、1F : ホームコーデ科実習場
自動車板金・塗装科、
マルチスキルワーク科実習場

高風寮

教育訓練方針

卓越した技能士に必要な技術・技能を身に付けた人間形成に努めます。

- 人間性豊かな創造力に富んだ社会人の育成をめざします。
- 技術・技能を習得し、就業に役立つ各種の資格取得をめざします。

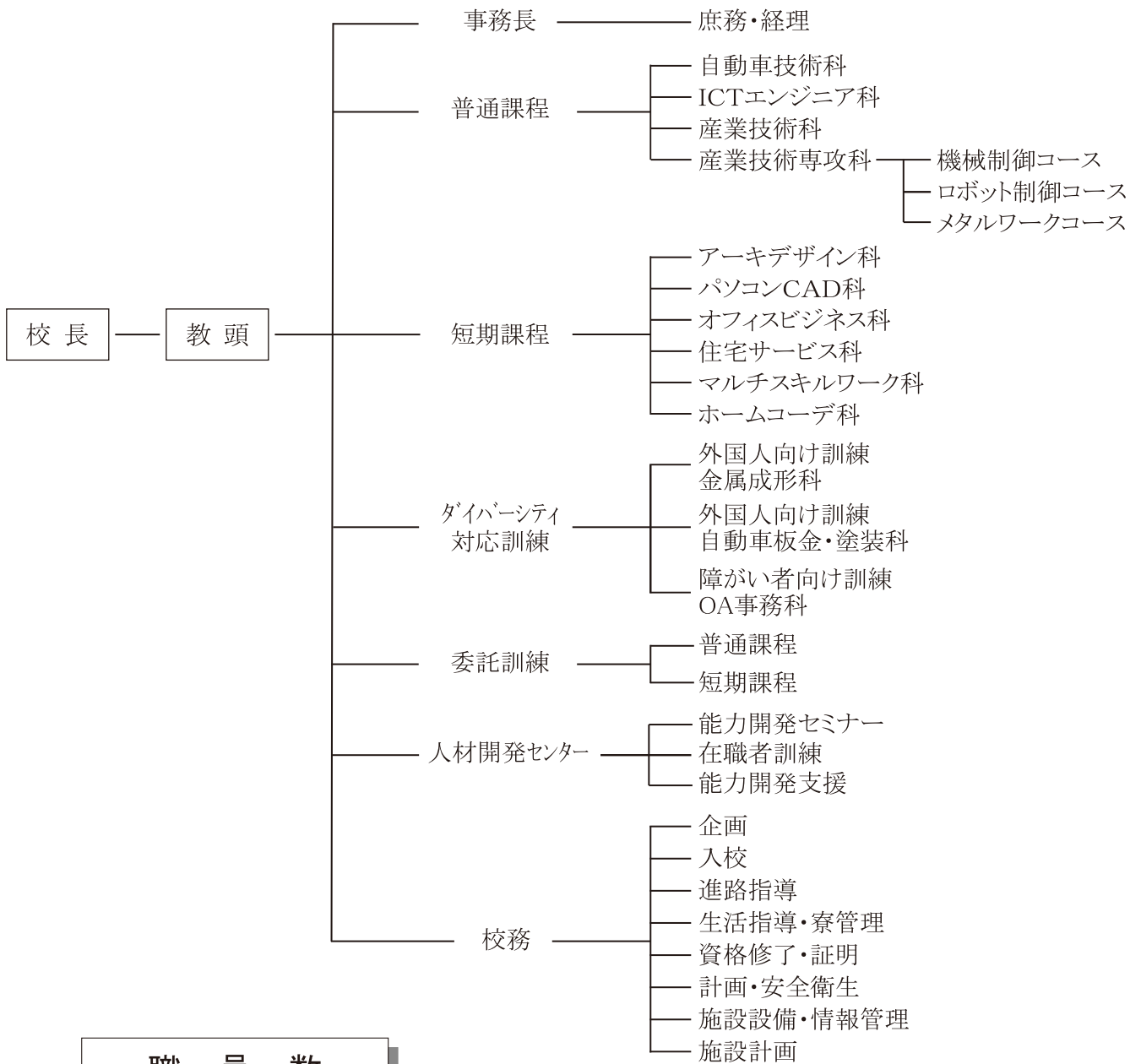


令和7年度 訓練生 定数

訓練課程	訓練科		定員			備考	
	専攻科 (訓練系)		1年次	2年次	計		
普通課程	自動車技術科 (第二種自動車系)		20	20	40	高卒以上 訓練期間2年	
	ICTエンジニア科		10	10	20		
	産業技術科		30	—	30	高卒以上訓練期間1年	
	産業技術 専攻科	機械制御コース		10	—	10	産業技術科修了又は 実務経験1年以上 訓練期間1年
		ロボット制御コース		10	—	10	
		メタルワークコース		10	—	10	
小計		90	30	120			
短期課程	ホームコーデ科		20 (10)	—	20	訓練期間5ヶ月	
	住宅サービス科		10	—	10	訓練期間5ヶ月	
	パソコンCAD科		20 (10)	—	20	訓練期間6ヶ月	
	オフィスビジネス科		30 (15)	—	30	訓練期間6ヶ月	
	アーキデザイン科		10	—	10	訓練期間1年	
	金属成形科		20 (10)	—	20	訓練期間6ヶ月	
	自動車板金・塗装科		10 (5)	—	10	訓練期間5ヶ月	
	マルチスキルワーク科		16 (8)	—	16	訓練期間5ヶ月	
	OA事務科 (障がい者訓練)		20 (10)	—	20	訓練期間6ヶ月	
	小計		156	—	156		
	委託訓練	介護福祉士養成科		25	26	51	普通課程 訓練期間2年
保育士養成科		27	23	50			
栄養士養成科		—	5	5			
製菓衛生師養成科		3	3	6			
調理師養成科		5	—	5	普通課程訓練期間1年		
パソコン・事務		375	—	375	短期課程 訓練期間3ヶ月		
デジタル(IT/Webデザイン/ DX推進スキル標準)		105	—	105			
介護		90	—	90			
医療事務		60	—	60			
定住外国人向け職業訓練		10	—	10			
小計		700	57	757			
合計		946	87	1033			

※ 短期課程については、原則として公共職業安定所の受講指示、推薦又は支援指示が必要です。

業 務 組 織 一 覧 表



職 員 数

校 長 1 名

庶 務 4 名	事務長	1	訓 練 61 名	副参事兼教頭	1
	主事	1		教務主任	10
	環境整備事務支援員	1		主査	4
	事務支援員	1		主任	6
				技師	2
				就労支援相談員	1
				離職者等訓練事務支援員	5
				離職者等訓練巡回指導員	5
				非常勤職業訓練指導員	18
				外国人訓練生支援員	3
				在職者等訓練事務支援員	2
				生活指導事務支援員	2
				社会生活支援相談員	1
				学校医	1

自動車技術科

普通課程（高卒以上）

訓練期間：2年 定員：20名

■ このようなことを学びます。

- ・自動車工学に関する基礎的な知識と技術
- ・自動車整備法に関する基礎的な知識と技術
- ・故障原因探求に関する基礎的な知識と技術
- ・自動車関係法規に関する基礎的な知識
- ・自動車整備用機器に関する基礎的な知識と取扱い技術
- ・自動車整備主任者として相応しい知識と技術



ブレーキ分解・組立

■ 次の資格取得を目標とします。

- ・2級自動車整備士（総合）
- ・中古自動車査定士技能検定
- ・技能講習修了証（ガス溶接、玉掛け）
- ・安全衛生特別教育修了証
（電気自動車等の整備の業務、アーク溶接、自由研削といし、
タイヤ空気充てん作業等の業務）

■ このような装置・機器を使います。（一部抜粋）

装置（機器）名	装置（機器）の簡単な解説
自動車整備用リフト	自動車の昇降に使用し、作業の効率化や作業者の体の負担を軽減します。 (フラットリフト3基、2柱リフト2基、1柱リフト1基、4柱リフト1基)
スキャンツール(車両診断機)	自動車の電子制御装置に接続して故障診断や整備作業を補助する装置です。 (タブレット型無線式 5台)
エーミング作業機器	自動車の電子制御装置(先進安全装置)が正しく作動するように校正・調整する作業に使用する機器です。
四輪アライメントテスタ	自動車のホイールの取り付け位置や角度などが各車両のメーカー設計値の範囲に収まっているかを確認する装置です。
FAINES(電子整備マニュアル)	インターネットを活用した整備情報提供システムです。整備マニュアルをはじめ、故障事例、新型車・新機構の紹介、回路図などの情報が閲覧できます。
検査ラインシステム	ブレーキの制動力、サイド・スリップ、スピードメーター、ヘッドライトの光軸、排気ガス濃度を測定し車検に合格するか検査します。



アライメント調整



エンジン点検

■ 教科科目

総時間数	教科	時間数	科 目		時 間 数			
					1 年	2 年	計	
2,812	普通学科	45	社会	社 会	7	1	8	
				生 活 指 導	18	12	30	
				職 業 指 導	6	1	7	
	系基礎学科	634	自動車工学	自動車	シャシの構造・性能	50	51	101
				構造・性能	エンジンの構造・性能	60	51	111
					電気装置の構造・性能	36	39	75
				自 動 車 の 力 学	31	19	50	
				電 気 及 び 電 子 理 論	31	17	48	
				材 料	15	6	21	
				燃料及び潤滑油、潤滑剤	10	23	33	
				製 図	13	0	13	
				関 係 法 規	41	41	82	
				生 産 工 学 概 論	25	0	25	
	安 全 衛 生	21	54	75				
	専攻学科	317	自動車整備	エ ン ジ ン 整 備	41	44	85	
				シ ャ シ 整 備	41	44	85	
				電 装 整 備	21	20	41	
				故 障 原 因 探 求	6	31	37	
			機 器 の 構 造 及 び 取 扱 法	25	8	33		
			検 査 法	4	29	33		
			技 能 照 査 (学 科)	0	3	3		
	系基礎実技	181	工 作 基 本 実 習	65	0	65		
			測 定 基 本 実 習	30	30	60		
			安 全 衛 生 作 業 法	20	36	56		
	専攻実技	1,635	自動車整備	エ ン ジ ン	300	230	530	
				シ ャ シ	370	280	650	
				電 気 装 置	90	211	301	
故 障 原 因 探 求 実 習				10	70	80		
検 査 実 習			20	50	70			
技 能 照 査 (実 技)			0	4	4			
合 計					1,407	1,405	2,812	



下廻り点検



故障診断

■ このような方面へ就職しています。

- ・ 県下の自動車販売会社・自動車整備工場の整備部門
- ・ 県下の建設機械、フォークリフト販売会社の整備部門

ICTエンジニア科

普通課程（高卒以上）

訓練期間：2年 定員：10名

■ このようなことを学びます。

- ・コンピュータに関する基礎的な知識
- ・アプリケーション開発
- ・サーバ構築・LAN構築・ルータ設定
- ・データベース設計・構築技術
- ・クラウドコンピューティングシステム構築
- ・IoT機器開発
- ・AIの活用（機械学習、画像認識技術）
- ・情報セキュリティ技術
- ・プレゼンテーション技法
- ・動画編集技術

■ 次の資格取得を目標とします。

- ・基本情報技術者試験（FE）
- ・Oracle Certified Java Programmer (Bronze)
- ・Webデザイン技能検定（3級）
- ・Linux（レベル1）
- ・AWS Certified Cloud Practitioner



三重県立津高等技術学校はAWS Academy加盟校です。ICTエンジニア科では認定講座の受講、開発環境の提供、認定資格検定料の割引などの特典を受けることができます。



AIの活用例
(img2imgで生成した指導員のイラスト)

■ このような機器・開発環境を使います。（一部抜粋）

機器・開発環境	簡単な解説
IoT 開発 キ ャ ッ ト	IoT開発キット（M5 StickC Plus2など）を用いてデバイスの遠隔操作などを行います。
業 務 用 ル ー タ	業務用で世界一のシェア誇るCisco、国内メーカーで採用の多いYAMAHAの機器を導入しています。
ク ラ ウ ド 環 境	クラウドサービスであるAWS（Amazon Web Service）の使い方を学習し、クラウド上にサーバ構築やネットワーク設計をします。
プ ロ グ ラ ム 開 発 環 境	Webアプリケーション、Javaアプリケーション、各種システムを開発します。



アプリケーション開発



IoT機器開発

■ 教科科目

総時間数	教科	時間数	科 目	時 間 数			
				1 年	2 年	計	
2,812	普通学科	26	社会	生活指導	11	9	20
				職業指導	6	0	6
	系基礎学科	350	情報工学概論	30	0	30	
			ソフトウェア概論	80	0	80	
			ハードウェア概論	40	0	40	
			プログラミング言語	50	0	50	
			オペレーティングシステム	40	0	40	
			情報数学	30	0	30	
			情報セキュリティ概論	30	0	30	
			ネットワーク概論	30	0	30	
	専攻学科	164	安全衛生	20	0	20	
			情報工学	40	0	40	
			ソフトウェア工学	40	45	85	
			情報システムセキュリティ論	0	37	37	
	系基礎実技	541	技能照査学科	0	2	2	
			情報処理システム操作基本実習	100	0	100	
			データ処理基本実習	150	0	150	
			プログラミング実習	120	0	120	
			安全衛生作業法	20	0	20	
			プレゼンテーション技法	45	0	45	
	専攻実技	1,731	体育	53	53	106	
			情報処理システム実習	200	0	200	
			コンピュータ運用管理実習	150	0	150	
			ネットワーク設計実習	60	0	60	
			IoT機器開発実習	62	0	62	
			マルチメディア制作実習	0	64	64	
応用制作			0	530	530		
修了制作			0	658	658		
技能照査実技	0	7	7				
合 計				1,407	1,405	2,812	



ネットワーク設計、業務用機器による構築



プレゼンテーション技法

■ このような方面への就職をめざしています。

- ・開発職（プログラマ、SE）、ネットワークエンジニア、社内SE、DX推進員

産業技術科

普通課程（高卒以上）

訓練期間：1年 定員：30名

1年間を通して機械、電気・電子、金属加工系それぞれの基本を学び、多種多様な製造職種に必要な基礎知識・技能を習得します。

■ このようなことを学びます。

- ・汎用工作機械を使った加工技術
- ・各種測定機器を使った測定技術
- ・JIS機械製図の基本
- ・電気系保全技術
- ・電気工事技術
- ・パソコンの基本操作及び文書作成、表計算の基本
- ・手板金による鉄板の成形加工
- ・ガス溶接、アーク溶接の基本作業
- ・レーザ加工機、プレスブレーキを使った精密板金加工技術

■ 次の資格取得を目標とします。

- ・技能講習（ガス溶接）
- ・技能認定試験（Word、Excel）
- ・安全衛生特別教育修了証（アーク溶接・自由研削といし）

■ このような装置・機械を使います。（一部抜粋）

装置（機械）名	装置（機械）の簡単な解説
普通旋盤	汎用工作機械の代表的な機械で様々な加工が出来、主に円筒状の部品の加工に使用される。
フライス盤	旋盤と並び汎用工作機械の代表的な機械、主にブロック形状の部品の加工に使用される。
CO ₂ 半自動溶接機	事業所で最もよく使われていて、薄物から厚物まで高能率にできる溶接機です。
レーザ加工機	NCデータにより鋼板、ステンレス板等を精密切断（動作精度1/100mm）します。
NCプレスブレーキ	金属板の曲げ加工を数値制御とサーボ機構で精密に行うことが可能な機械です。



旋盤作業（機械加工基本実習）



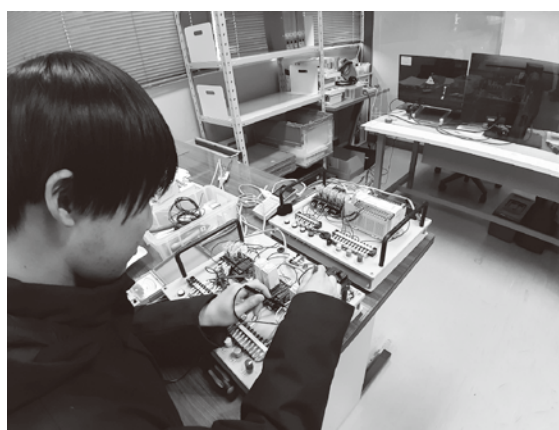
アーク溶接作業（溶接基本実習）

■ 教科科目

総時間数	教科	時間数	科 目	時 間 数
1,408	普通学科	46	生 活 指 導	12
			就 職 指 導	14
			数 学	20
	基礎学科	453	生 産 工 学 概 論	30
			機 械 工 学 概 論	30
			電 気 工 学 概 論	30
			制 御 工 学 概 論	40
			材 料	20
			製 図	20
			測 定 法	20
			機 械 工 作 法	60
			材 料 力 学	30
			溶 接 法 及 び 試 験 検 査 法	47
			塑 性 加 工 法	80
			安 全 衛 生	20
			技能照査（学科）及び対策	26
	基礎実技	909	コンピュータ操作基本実習	78
			機械製図基本実習	80
			測定及び機械工作基本実習	197
			溶 接 基 本 実 習	88
機械制御回路組立基本実習			100	
塑性加工基本実習			265	
電 気 工 事 実 習			30	
シーケンス制御基本実習			30	
安 全 衛 生 作 業 法			20	
技能照査（実技）			21	
合 計			1,408	



板金作業実習



電気系保全実習

■ このような方面への就職をめざしています。

- ・ 製造現場の技能職
- ・ 機械加工オペレータ等

産業技術専攻科

普通課程

訓練期間：1年 定員：各10名

※産業技術科修了又は希望コースに関する実務経験1年以上の方対象

機械系、電気制御系、金属加工系の幅広い分野の基礎技能をベースに、更に各分野に特化した技術・技能を深めることで、スマートファクトリーに対応できる付加価値を持った中堅技術者を育成します。

3つのコースがあり、専門的に学びたいコースを選択します。

機械制御コース（設計・加工・保全）

■ このようなことを学びます。

- ・NC工作機械を使った精密加工技術
- ・各種測定機器を使った測定技術
- ・CAD（二次元、三次元）の利用技術
- ・電気系保全技術

■ 次の資格取得を目標とします。

- ・技能検定2級（機械保全）
- ・技能検定3級（マシニングセンタ）
- ・技能講習修了証（玉掛け）
- ・技能認定試験(Excel)

■ このような方面への就職をめざしています。

- ・NC工作機械のプログラマー及びオペレーター業務
- ・設計業務、CAD/CAMオペレータ
- ・品質管理
- ・生産管理、設備保全



機械操作及びNC加工実習



機械保全実習



CAD実習

ロボット制御コース（FA・ロボットシステム）

■ このようなことを学びます。

- ・電気電子技術
- ・FA・ロボット制御
- ・電気保全

■ 次の資格取得を目標とします。

- ・第一種電気工事士
- ・第二種電気工事士
- ・技能講習修了証（玉掛け）
- ・安全衛生特別教育修了証（低圧電気取扱、産業用ロボット教示）

■ このような方面への就職をめざしています。

- ・制御設計
- ・生産技術
- ・設備保全



シーケンス制御



ロボット制御



電気施工

メタルワークコース（機械板金・溶接）

■ このようなことを学びます。

- ・展開図、CADによる図面作成等の技術
- ・NC制御のプログラミング編集
- ・精密成型加工機での加工法
- ・曲げ板金加工技術
- ・ダクト・金属屋根施工技術
- ・各種溶接施工技術

■ 次の資格取得を目標とします。

- ・技能検定2級（工場板金機械板金作業）
- ・JIS溶接技能者評価免許（半自動基本級）
- ・安全衛生特別教育修了証（動力プレス、産業用ロボット教示）

■ このような方面への就職をめざしています。

- ・各種金属板材製品の設計・製造
- ・鉄骨ビル・造船等の鋼構造物製造業



プレスブレイキ加工



板金作業



半自動溶接

産業技術専攻科 機械制御コース

産業技術科での基礎をもとに、NC加工、シーケンス制御、PLCプログラミング、CAD/CAMなどの高度な技術を身につけます。製図から精密加工、組立、生産技術、保全、品質管理など幅広い分野に対応できるスキルを習得し、次世代の製造現場を支える技術者を育成します。

■ 教科科目

総時間数	教科	時間数	科目	時間数
1,408	普通学科	24	生活指導	12
			就職指導	12
	専攻学科	283	生産工学	20
			機械工学	30
			NC加工概論	90
			制御工学	50
			機械工作法	40
			機械保全法	40
			技能照査（学科）及び対策	13
	基礎実技	1,101	コンピュータ操作実習	100
			測定実習	60
			機械工作及びNC加工実習	534
			CAD / CAM実習	100
			制御機器組立実習	220
機械保全実習			80	
技能照査（実技）及び対策			7	
合 計			1,408	



機械操作及びNC加工実習



機械保全実習

■ このような装置・機械を使います。（一部抜粋）

装置（機械）名	装置（機械）の簡単な解説
N C 旋 盤	コンピュータ制御の旋盤で、一連の動作をプログラムで指令することにより、丸物形状の部品を加工します。
マ シ ニ ン グ セ ン タ	コンピュータ制御の工作機械で工具を自動交換しながら各種の加工を行います。
三 次 元 C A D	コンピュータ上で立体的にモデルを表現し、設計・組立・シミュレーション・解析を行います。
三 次 元 測 定 機	複雑で立体的な形状寸法を測定する精密測定機です。
ロ ボ ッ ト 制 御 モ ジ ュ ー ル	5軸小型ロボットを使ってティーチング、ロボットの制御、自動倉庫とのネットワーク等を学習します。

産業技術専攻科 ロボット制御コース

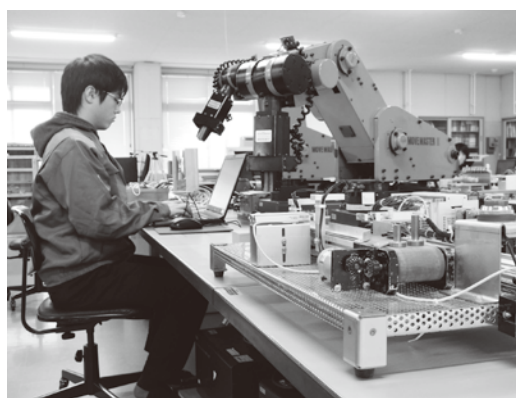
産業用機械を制御する電気回路、電子回路及びコンピュータシステムの設計・製作について訓練を実施します。生産工程へのロボットシステム導入を担う制御設計技術者を育成します。

■ 教科科目

総時間数	教科	時間数	科目	時間数
1,408	普通学科	18	生活指導	12
			就職指導	6
	専攻学科	272	電気・電子工学	70
			制御工学	60
			電気施工法	50
			電気機器	60
			技能照査（学科）及び対策	32
	基礎実技	1,118	電気施工実習	300
			電気機器組立実習	200
			制御実習	300
			コンピュータ操作実習	159
			応用実習	152
			技能照査（実技）	7
	合 計			1,408



シーケンス制御



ロボット制御

■ このような装置・機械を使います。（一部抜粋）

装置（機械）名	装置（機械）の簡単な解説
シーケンス制御実習装置	電気回路やコンピュータで電気機器をシーケンス制御します。
ロボット実習装置	ロボットの周辺機器、制御回路、プログラムの設計製作スキルを習得します。

産業技術専攻科 メタルワークコース

金属成形技術の基礎を元にNCプログラム、ロボットティーチング、レーザ加工、CAD/CAM等の技術を習得します。さらに溶接技術を学ぶことで、設計から組立までの行程をそれぞれの視点で見ることができ、先を見据えたものづくりに対応できる精密成型技術者を育成します。

■ 教科科目

総時間数	教科	時間数	科目	時間数
1,408	普通学科	37	生活指導	20
			就職指導	17
	専攻学科	207	塑性加工法	49
			展開図	42
			溶接及び試験検査法	45
			NC精密成型加工法	60
			技能照査（学科）及び対策	11
	基礎実技	1,164	板金プレス実習	235
			溶接及び試験検査実習	324
			NC精密成型加工実習	513
			安全衛生作業法	54
			技能照査（実技）及び対策	38
	合 計			1,408



タレットパンチプレス操作



溶接ロボット

■ このような装置・機械を使います。（一部抜粋）

装置（機械）名	装置（機械）の簡単な解説
C A D / C A M	精密展開における設計から製造に至る工程をコンピュータを用いて行う支援システム装置です。
レ ー ザ 加 工 機	NCデータにより鋼板、ステンレス板等を精密切断（動作精度1/100mm）します。
N C タ レ ッ ト パ ン チ プ レ ス	金属板への穴あけ、形状抜きなどを数値制御で行う機械です。
N C プ レ ス ブ レ ー キ	金属板の曲げ加工を数値制御とサーボ機構で精密に行うことが可能な機械です。
産 業 用 ロ ボ ッ ト	搬送、定位置決め、溶接作業を高速で行う工場用ロボットです。
C O ₂ 半 自 動 溶 接 機	事業所で最もよく使われていて、薄物から厚物まで高能率にできる溶接機です。
T I G 溶 接 機	チタン、ステンレス、アルミ等非鉄金属を接合する溶接機です。

ホームコーデ科

短期課程

訓練期間：5ヶ月 定員：10名

- ・一般建物の構造、材料、環境工学、建築図面読図を学びます。
- ・内装の材料と施工を学びます
- ・水回り住宅設備機器の計画と施工について学びます。
- ・OA機器の基本操作（文書作成、表計算）について学びます。



インテリア実習

総時間数	教科	時間数	科目	時間数
510	学科	186	社 会	15
			衛 生 工 学	51
			製 図	30
			材 料	12
			建 築 構 造	18
			施 工 法	18
			関 係 法 令	18
			安 全 衛 生 作 業 法	24
	実 技	324	エアコン作業・洗面取付作業	162
			製図・インテリア実習	102
			OA機器操作	60

住宅サービス科

短期課程

訓練期間：5ヶ月 定員：10名

- ・建築、医療、福祉に関する知識について学びます。
- ・住宅改修に必要な大作業、内装仕上げ作業について学びます。
- ・OA機器の基本操作（文書作成、表計算）について学びます。



建築施工実習

総時間数	教科	時間数	科目	時間数
541	学科	120	社 会	18
			安 全 衛 生	6
			住環境における福祉	36
			介護と住環境整備	60
	実 技	421	器 工 具 使 用 法	36
			OA機器操作実習	57
			工 作 実 習	78
			施 工 実 習	114
			福祉住環境整備実習	36
			安 全 衛 生 作 業 法	100

パソコンCAD科

短期課程

訓練期間：6ヶ月 定員：10名

- ・2次元CADによる建築製図技法を学びます。
- ・建築製図、建築工学の基礎知識を学びます。
- ・文書作成、表計算、プレゼンテーションのパソコンスキルを学びます。



2次元CAD操作実習

総時間数	教科	時間数	科目	時間数
614	学科	100	社会	20
			製図基礎	42
			工作法	38
	実技	514	製図実習	88
			CAD実習	234
			OA機器操作実習	192

オフィスビジネス科

短期課程

訓練期間：6ヶ月 定員：15名

- ・複式簿記の概念と原理、簿記の基本、各種取引の記帳等の商業簿記について学びます。
- ・製造活動における材料費・労務費等の原価計算と記帳等の工業簿記について学びます。
- ・OA機器操作(ワード・エクセル)を学びます。
- ・OA機器(パワーポイント)を使ってプレゼンテーション技法を学びます。



OA機器操作実習

総時間数	教科	時間数	科目	時間数
657	学科	178	社会	18
			商業簿記	66
			OA機器	40
			簿記及び会計	54
	実技	479	OA機器操作実習	212
			商業簿記	129
			工業簿記	90
			プレゼンテーション	48

アーキデザイン科

短期課程

訓練期間：1年

定員：10名

■ このようなことを学びます。

- ・ 建築における計画、法規、構造、施工などの基礎的な知識を学びます。
- ・ ドラフターを用いた手描き、2次元CADによる建築製図の基礎的な技法を学びます。
- ・ 環境工学、設備、構造力学などの目標資格に必要な知識を学びます。
- ・ Word、Excelなどの基本操作を習得します。

■ 次の資格取得を目標とします。

- ・ 二級建築士受験資格
- ・ 建築CAD検定2級
- ・ 2級建築施工管理技士補
- ・ マイクロソフト オフィス スペシャリスト (MOS)

■ このような方面(仕事内容)の就職をめざします。

- ・ 建築設計事務所
- ・ 工務店
- ・ ハウスメーカー
- ・ 建設会社

総時間数	教科	時間数	科目	時間数
1,227	学 科	561	社 会	21
			建 築 製 図	12
			建 築 設 計	30
			建 築 計 画 概 論	30
			建 築 計 画	24
			建 築 環 境 工 学	30
			建 築 設 備	30
			構 造 力 学 概 論	36
			構 造 力 学	36
			建 築 史	24
			建 築 構 造 概 論	42
			建 築 構 造	60
			建 築 材 料	30
			建 築 生 産 概 論	24
	建 築 施 工 法	60		
	関 係 法 規	60		
	測 量	12		
	実 習	666	木造建築設計実習	120
			鉄骨造建築設計実習	60
			鉄筋コンクリート造建築設計実習	102
測量基本実習			12	
機械操作基本実習Ⅰ			252	
機械操作基本実習Ⅱ			120	



アーキデザイン科 教室



アーキデザイン科 製図実習室

金属成形科

短期課程

訓練期間：6ヶ月 定員：10名

■ このようなことを学びます。

- ・溶接実習を主とし、基礎から専門的な溶接技術、様々な資格に必要な知識を学びます。
- ・金属材料の加工について、板金工作、金属材料、測定の基礎知識を学びます。
- ・就職指導を通じ、職業理解を深め、履歴書作成や面接の受け方を学びます。
- ・資格取得向上のための日本語の読み書きを学びます。

■ 次の資格取得を目標とします。

- ・ JIS(日本産業規格)溶接技能者評価免許 半自動溶接基本級 (SA-2F・SA-3F)
- ・ JIS(日本産業規格)溶接技能者評価免許 手アーク溶接基本級 (A-2F)
- ・ 技能講習修了証 (ガス溶接、玉掛け)
- ・ 安全衛生特別教育修了証 (アーク溶接、自由研削といし)

■ このような方面(仕事内容)

に就職しています。

- ・ 鉄工所 …… 溶接作業、製缶作業
- ・ 金属部品製造工場 …… 溶接作業、プレス加工作業

※ 外国籍の方・就業経験のない方、少ない方を主な対象とした訓練科です。

総時間数	教科	時間数	科目	時間数
637	普通学科	133	社 会	43
			日 本 語 教 育	90
	系基礎学科	77	機 械 工 学 概 論	12
			金 属 材 料	10
			製 造 工 学	15
			溶 接 法	28
			測 定 法	6
	安 全 衛 生	6		
	専攻学科	9	板 金 工 作 法	9
	系基礎実技	334	測定・機械操作基本実習	80
			溶 接 基 本 実 習	219
			安 全 衛 生 作 業 法	35
	専攻実技	14	板 金 工 作 実 習	14
応用実技	70	溶 接 応 用 実 習	70	



溶接基本実習



実習授業風景

自動車板金・塗装科

短期課程

訓練期間：5ヶ月 定員：5名

■ このようなことを学びます。

- ・自動車板金・塗装実習を主とし、自動車板金、塗装作業の流れを学びます。
- ・金属板の加工について、板金工作、自動車材料、測定の基礎知識を学びます。
- ・就職指導を通じ、職業理解を深め、履歴書作成や面接の受け方を学びます。

■ 次の資格取得を目標とします。

- ・ ガス溶接技能講習修了証
- ・ 安全衛生特別教育修了証 (アーク溶接、自由研削といし)

■ このような方面(仕事内容)に就職しています。

- ・ 自動車販売会社 (ディーラー) の自動車板金・塗装業
- ・ 自動車専業会社 (ディーラー以外) の自動車板金・塗装業



自動車板金・塗装実習

※ 外国籍の方・就業経験のない方、少ない方を主な対象とした訓練科です。

総時間数	教科	時間数	科目	時間数
534	学 科	191	社 会	40
			機 械 工 学 概 論	20
			製 造 工 学	15
			溶 接 法	30
			安 全 衛 生	6
			板 金 工 作 法	20
			車 体 整 備 法	30
	塗 装 法	30		
	実 技	343	測定機械操作基本実習	30
			溶 接 基 本 実 習	40
			安 全 衛 生 作 業 法	6
			板 金 工 作 実 習	50
			自動車板金・塗装実習	217

マルチスキルワーク科

短期課程

訓練期間：5ヶ月 定員：8名

■ このようなことを学びます。

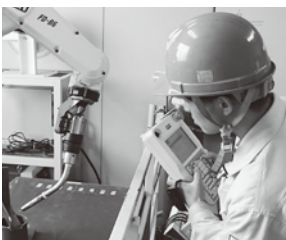
- ・測定器具及び機械加工の基本的作業の習得
- ・産業用ロボットの教示作業を習得
- ・CAD/CAMプログラミングの基本知識を習得

■ 次の資格取得を目標とします。

- ・産業用ロボットの教示等の業務に係る特別教育
- ・第二種電気工事士
- ・ガス溶接技能講習
- ・動力プレスの金型等の取付け等業務に係る特別教育
- ・アーク溶接等の業務に係る特別教育
- ・低圧電気取扱業務特別教育

■ このような方面に就職しています。

- ・製造業全般



溶接ロボット教示実習



レーザー加工実習

総時間数	教科	時間数	科目	時間数
552	学科	161	社 会	12
			機 械 工 作 法	21
			測 定 法	10
			電 気 工 学 概 論	16
			生 産 工 学	12
			製 図	16
			溶 接 法	30
			安 全 衛 生	28
	実 技	391	測 定・機 械 操 作 基 本 実 習	91
			製 図 基 本 実 習	30
			O A 機 器 操 作 実 習	60
			電 気 工 事 基 本 実 習	39
			溶 接 基 本 実 習	33
			安 全 衛 生 作 業 法	16
			レ ー ー 加 工 実 習	42
			N C T 加 工 実 習	42
溶 接 ロ ボ ッ ト 教 示 実 習	38			

O A 事務科

■ このようなことを学びます。

- ・パソコンスキル
(ワープロ、表計算、プレゼンテーション、データベース、メール、Web会議)
- ・ビジネスマナー

■ 次の資格取得を目標とします。

- ・Excel表計算処理技能認定試験3級
- ・Word文書処理技能認定試験3級

■ このような方面に就職しています。

- ・一般事務
- ・事務補助
- ・データ入力



OA機器操作実習



プレゼンテーション実習

短期課程

訓練期間：6ヶ月 定員10名

※ 身体に障がいのある方で、障がい固定し、訓練及び集団生活に支障がなく、修了後に職業的自立が見込まれる方を対象とした訓練科です。

総時間数	教科	時間数	科目	時間数
552	学科	70	社 会	39
			応 接 法	16
			O A 機 器	15
	実 技	482	O A 機 器 操 作 実 習	442
			プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン 実 習	40

委 託 訓 練

本校が、実施主体となり民間教育訓練施設に訓練委託し、パソコン・事務、デジタル、介護、医療事務等の分野の訓練コースを設置しています。

■ 分野別コース数

訓練分野	訓練科	訓練期間	コース数	定員
介護	介護福祉士養成科	2年	7	51
保育	保育士養成科	2年	4	50
その他	栄養士養成科	2年	1	5
	製菓衛生師養成科	2年	2	6
	調理師養成科	1年	1	5
訓練分野		訓練期間	コース数	定員
パソコン・事務		3か月	26	375
デジタル (IT/Webデザイン/DX推進スキル標準対応)		3か月	7	105
介護		3か月	6	90
医療事務		3か月	4	60
定住外国人向け職業訓練		3か月	1	10
合 計 (訓練期間2年・1年を除く)			44	640

■ 地域別コース数

地区	介護 (2年)	保育 (2年)	栄養 (2年)	製菓衛生 (2年)	調理師 (1年)	パソコン事務	デジタル	介護	医療事務	定住外国人向け 職業訓練	計
北勢	3	2		2		6	2				15
鈴亀	2		1			3		2	2		10
中勢	2	2			1	5		4			14
南勢						4	5		2	1	12
伊賀						5					5
紀南						3					3
計	7	4	1	2	1	26	7	6	4	1	59

令和7年度 在職者訓練(能力開発セミナー) 実施計画

訓練コース (受講料)	訓練実施計画		訓練の内容	受講対象者
	定員	日程		
ガス溶接 技能講習 (8,000円)	24	6/3(火)～6/4(水) 8:40～17:00 14時間	三重労働局長登録教習機関（三重労働局第17-4号）として、労働安全衛生法に基づく技能講習を実施。 修了試験合格者には『ガス溶接技能講習修了証』が交付され、ガス溶接装置を取り扱うことができますようになります。	ガス溶接に関する業務に就こうとする方 ただし満18歳までの方は就業制限あり
	24	11/4(火)～11/5(水) 8:40～17:00 14時間		
	24	3/3(火)～3/4(水) 8:40～17:00 14時間		
玉掛 技能講習 (10,000円)	24	6/10(火)～6/13(金) 8:40～16:30 24時間(4日目実技試験)	三重労働局長登録教習機関（三重労働局第20-2号）として、労働安全衛生法に基づく技能講習を実施。 修了試験合格者には『玉掛技能講習修了証』が交付され、玉掛の基本作業と合図ができるようになります。	玉掛けに関する業務に就こうとする方 ただし満18歳までの方は就業制限あり
	24	9/30(火)～10/3(金) 8:50～16:30 24時間(4日目実技試験)		
	24	12/2(火)～12/5(金) 8:40～16:30 24時間(4日目実技試験)		
アーク溶接 特別教育 (8,000円)	24	5/20(火)～5/22(木) 8:40～17:00 21時間	労働安全衛生法に基づく特別教育を実施。アーク溶接装置の取扱い業務について学習。 修了後、『アーク溶接特別教育修了証』が交付されます。	アーク溶接装置の取扱いのため安全教育を必要とする方
	24	6/17(火)～6/19(木) 8:40～17:00 21時間		
	24	9/2(火)～9/4(木) 8:40～17:00 21時間		
	24	10/14(火)～10/16(木) 8:40～17:00 21時間		
	24	11/11(火)～11/13(木) 8:40～17:00 21時間		
	24	2/3(火)～2/5(木) 8:40～17:00 21時間		

※ガス溶接・玉掛け・アーク溶接は、「職業能力開発促進法」に基づく普通職業訓練・短期課程として実施します。
※上記の他に、(1)～(2)のセミナーを計画しています。

- (1) 外国籍の方を対象としたアーク溶接特別教育、JIS溶接試験対策
- (2) 新入社員の方を対象とした有接点シーケンス制御

令和7年度 年間行事予定

月	主な行事予定	月	主な行事予定
4月	普通課程入校式 アーキデザイン科、OA事務科、金属成形科、 自動車板金・塗装科開講、就職セミナー	10月	OA事務科、マルチスキルワーク科、 金属成形科、自動車板金・塗装科開講 就職セミナー
5月	防災訓練 就職セミナー パソコンCAD科、マルチスキルワーク科開講	11月	普通課程 一般入校選考（第1回） 就職セミナー パソコンCAD科開講
6月	オープンキャンパス（学校見学） オフィスビジネス科開講	12月	普通課程冬季休業（12月27日～1月6日） オフィスビジネス科開講、専攻科選考（特別）
7月	普通課程夏季休業（7月26日～8月20日） 技能検定、就職セミナー	1月	普通課程一般入校選考（第2回） 技能検定
8月	オープンキャンパス（実習体験、学校見学） ホームコーデ科開講	2月	普通課程一般入校選考（第3回）、 産業技術専攻科選考（一般） 技能照査、定期試験
9月	普通課程推薦入校選考 定期試験 在宅サービス科開講	3月	普通課程修了式、普通課程春季休業 アーリーオープンキャンパス（学校見学）、就職セミナー ホームコーデ科開講



入校式



技能検定



オープンキャンパス（学校見学）



オープンキャンパス（実習体験）



技能検定成績優秀者 表彰式



修了式

令和7年度 訓練生入校状況

令和7年4月現在

科 目		定 員		応 募 者		入 校 者		
		普通	短期	普通	短期	普通	短期	計
普通課程	自動車技術科	20		18		14		14
	ICTエンジニア科	10		11		9		9
	産業技術科	30		9		6		6
	産業技術専攻科	30		5		5		5
短期課程	※ホームコーデ科		10 (20)					
	※住宅サービス科		10					
	※パソコンCAD科		10 (20)					
	※オフィスビジネス科		15 (30)					
	アーキデザイン科		10		21		8	8
	金属成形科		10 (20)		9 4月生		7	7
	自動車板金・塗装科		5 (10)		3 4月生		3	3
	※マルチスキルワーク科		8 (16)					
	OA事務科		10 (20)		5 4月生		3	3
合 計		90	(156)	43	38	34	21	55

※の5科は4月現在未確定 () 内数は年間定数

令和7年度 在校生居住地域一覧表

令和7年4月現在

		桑名	四日市	鈴鹿	津	松阪	伊勢	伊賀	尾鷲	熊野	県外	合計
自動車技術科	1年				6	2	2	4				14
	2年			1	5	3	2	4	1			16
ICTエンジニア科	1年			1	4	2		2				9
	2年			2	3	1		2	1			9
産業技術科				1	2	1	1	1				6
産業技術専攻科			2		1	1	1					5
アーキデザイン科			3		3	2						8
金属成形科	4月生	1		2	2	1					1	7
自動車板金・塗装科	4月生		1	1				1				3
OA事務科	4月生			1	1	1						3
合 計		1	6	9	27	14	6	14	2		1	80

令和6年度 修了生就職状況、県内県外別求人状況

令和7年3月末現在

科名	修了者数		就業場所		企業数			備考
	就職者数		県内	県外	県内	県外	計	
普通課程	機械制御システム科	4	4	0	36	21	57	
	電子制御情報科	12	12	3	36	27	63	
	自動車技術科	13	13	0	27	37	64	
	メタルクラフト科	4	4	0	36	12	48	
	産業技術科	6	1	1	4	0	4	
小計	39	34	31	3	139	97	236	
短期課程	ホームコデー科	6	5	4	1			受託者 6名
	住宅サービス科	4	4	4	0			受託者 5名
	パソコンCAD科	6	2	1	1			
	オフィスビジネス科	11	8	8	0			
	アーキデザイン科	9	1	0	1			
	金属成形科	10	6	6	0			
	自動車板金・塗装科	5	2	2	0			
	マルチスキルワーク科	4	0	0	0			
	O A 事務科	5	2	2	0			
	小計	60	30	27	3			
合計	99	64	58	6	139	97	236	

※短期課程の就職については公共職業安定所による斡旋が主にあります。

※短期課程の就職者数は、修了後3箇月の就職者数とする。修了後3箇月未満、受託者は就職者には含まれない。

技能検定結果 過去5年間 (R2年度～R6年度)

対象科	職種	作業	科目	R2		R3		R4		R5		R6		合計		
				受検	合格	受検	合格	受検	合格	受検	合格	受検	合格	受検	合格	
機械制御システム科	機械加工	マシンングセンタ 3級	学科	5	4	11	11	10	9	7	6	4	3	37	33	
			実技	5	4	11	11	10	10	7	7	4	4	37	36	
			検定合格		4		11			9		6		3		33
	機械保全	電気系保全 2級	学科	3	2	11	7	10	8	5	2	4	3	33	22	
			実技	3	2	11	6	10	6	5	3	4	1	33	18	
			検定合格		2		3			5		2		1		13
電子制御情報科	電子機器組立て	電気系保全 3級	学科		中止	21	21	7	7	8	6			36	34	
			実技		中止	21	20	7	6	8	6			36	32	
			検定合格				20		6		6					32
	電子機器組立て	電子機器組立て 2級	学科			4	4				0	1	1	7	5	
			実技			4	4				0	1	1	7	5	
			検定合格				4					0		1		5
電子制御情報科	電子機器組立て	電子機器組立て 3級	学科	4	4	13	13	7	7	15	9	0	0	39	33	
			実技	4	4	13	11	7	7	12	12	0	0	36	34	
			検定合格		4		11		7		9		0			31
	電子機器組立て	シーケンス制御作業 2級	学科			2	2					2	1	4	3	
			実技			2	1					2	1	4	2	
			検定合格				1						1			2
メタルクラフト科	工場板金	曲げ板金 2級	学科			9	9	6	5	7	7	0	0	22	21	
			実技			9	9	6	5	7	5	1	1	23	20	
			検定合格				9		5		5		1			20
	工場板金	曲げ板金 3級	学科		中止	8	6	3	3	7	5	4	3	22	17	
			実技		中止	8	5	3	3	7	4	4	3	22	15	
			検定合格				4			3		3				13
工場板金	機械板金 2級	学科	8	8	3	3	7	7	4	4			22	22		
		実技	8	8	3	3	7	7	4	4			22	22		
		検定合格		8		3		7		4					22	
合計	合計	機械板金 2級	学科													
			実技								1	1			1	1
			検定合格													
合計	合計	学 科	学科	20	18	82	76	50	46	55	39	15	11	222	190	
			実技	20	18	82	70	50	44	53	42	16	11	221	185	
			検定合格		18		66		42		36		10			172

修了者数 過去5年間 (R2年度～R6年度)

	R 2		R 3		R 4		R 5		R 6	
	普通	短期	普通	短期	普通	短期	普通	短期	普通	短期
機械制御システム科	5		11		10		6		4	
電子制御情報科	7		6		10		12		12	
自動車技術科	18		19		17		16		13	
メタルクラフト科	5		8		3		6		4	
産業技術科									6	
ホームコンピュータ科										
住宅サービスコ										
パソコンCAD科										
オフィスビジネス科										
アーキテクトデザイン科										
金属成形科										
自動車板金・塗装科										
マルチスキルワーク科										
OA事務科(障がい者訓練)										
合計	35	86	44	112	40	98	40	102	39	

() 内の数は、受託者数 ※1 住宅内装仕上げ技術科
※2 建築CAD科

施 設 概 要

所在地 三重県津市高茶屋小森町1176-2
敷地 20,176.89 m²
建物 10,677.845m²

No.	名 称	構 造 (建 築 年 月 日)	床面積 m ²	用 途
1	管 理 棟	鉄筋コンクリート (昭和44年6月28日)	779.95	2階 視聴覚室 会議室 1階 職員室
2	教 室 棟	鉄筋コンクリート (昭和43年3月30日)	1,313.985	3階建 教室12室 大教室3室
3	実 習 場	鉄筋コンクリート (平成4年3月23日)	2,322.4	3階 講堂 2階 産業技術科 ICTエンジニア科 産業技術専攻科機械制御コース 1階 機械制御システム科 自動車技術科 産業技術専攻科機械制御コース
4	実 習 場	鉄骨鋼板葺 (昭和54年3月31日)	1,207.27	2階 産業技術科 産業技術科ロボット制御コース 1階 自動車技術科
5	実 習 場	鉄骨スレート葺 (昭和50年6月20日)	482.8	人材開発センター
6	教 室 棟	鉄筋コンクリート (昭和50年6月20日)	221.5	人材開発センター
7	実 習 場	鉄骨折板葺 (平成3年3月15日)	1,259.5	2階 パソコンCAD科 オフィスビジネス科 1階 ホームコード科 住宅サービス科
8	寄 宿 舎	鉄筋コンクリート (昭和44年6月28日)	496.98	2階 寮室9室 1階 寮室4室 舎監室 食堂 浴室等
9	実 習 場	鉄骨折板葺 (平成3年3月15日)	1,279.0	2階 産業技術科 金属成形科 マルチスキルワーク科 産業技術専攻科メタルワークコース 1階 産業技術科 金属成形科 マルチスキルワーク科 産業技術専攻科メタルワークコース
10	実 習 場	鉄骨鋼板葺 (昭和55年2月9日)	864.0	2階 ME教室 1階 ホームコード科

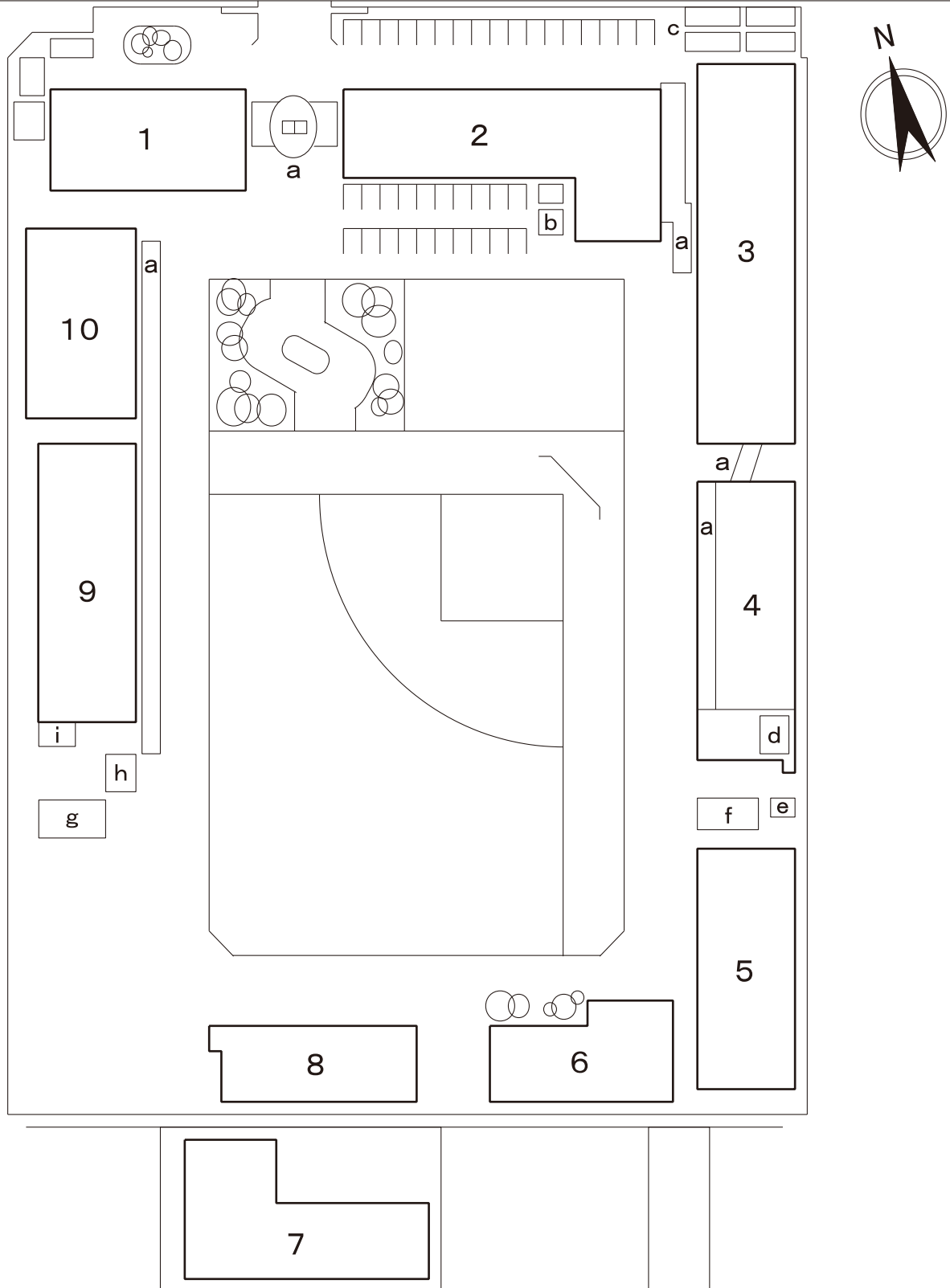
付属建物及び工作物

記号	名 称	構 造 (建 築 年 月 日)	床面積 m ²	用 途
a	渡り廊下	鉄骨折板葺 (平成4年3月23日)	232.19	
b	ポンプ室	コンクリートブロック (平成3年3月15日)	10.18	
c	自転車置場	鉄骨折板葺 (昭和62年4月1日)	72.02	
d	倉庫	木造鉄板葺 (平成7年9月1日)	29.81	
e	油貯蔵庫	鉄筋コンクリート (昭和38年3月31日)	6.47	
f	自動車洗車場	鉄筋コンクリート (昭和54年3月31日)	1基	自動車技術科
g	変電室	鉄筋コンクリート (平成3年2月10日)	60.00	
h	屋外便所	コンクリートブロック (平成3年3月15日)	24.79	
i	ガス集合装置	鉄筋コンクリート (平成3年3月15日)	15.00	

建物配置図

至 R23

至 名張 国道165号線

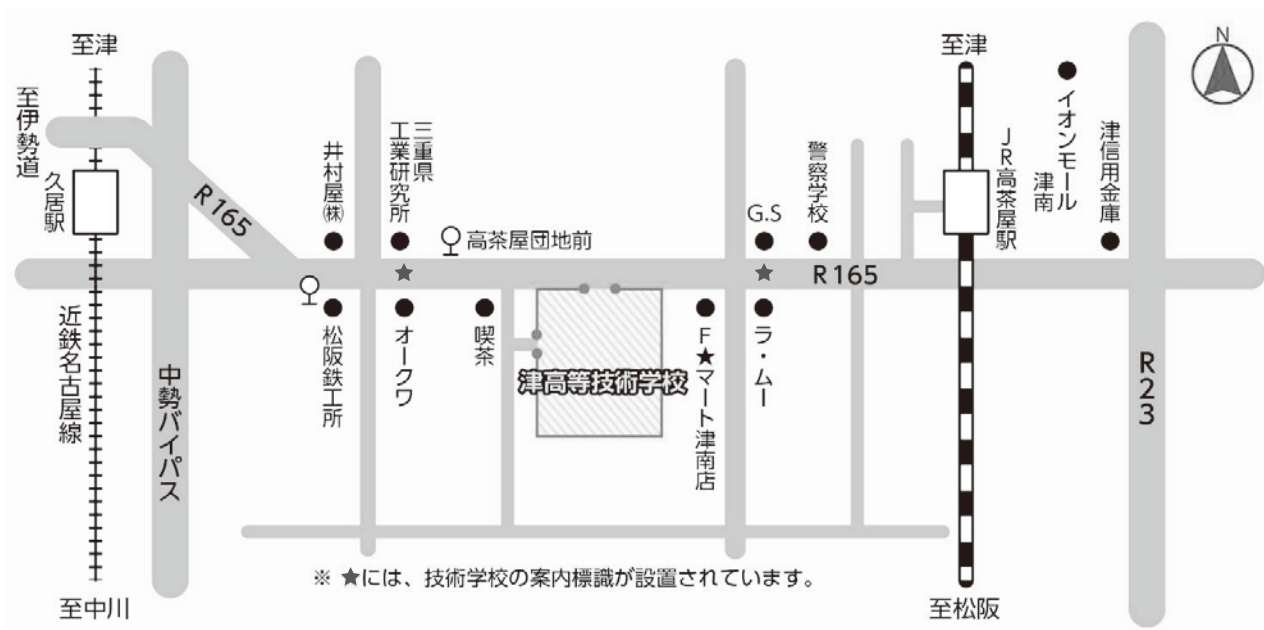


沿革

昭和20年10月 5日	一志郡久居町に三重県建築木工技術者養成所を設置、建築科、木工科の訓練開始。
昭和21年 8月31日	三重県建築木工久居補導所と名称変更。
昭和22年10月 1日	津市岩田西裏へ三重県自動車整備工補導所を設置。 自動車整備科、電気科、車体科、板金科の訓練開始。
昭和23年 4月 1日	三重県建築木工久居補導所を三重県立一志公共職業補導所と名称変更。 三重県自動車整備工補導所を三重県立津公共職業補導所と名称変更。
昭和25年 2月 1日	三重県立津公共職業補導所を津市伊予町へ移転。
昭和26年10月 1日	同所溶接科を増設。
昭和26年12月22日	自動車分解整備事業の認証を受ける。認証番号三第196号。
昭和29年 2月 1日	同補導所を統合し、津市高茶屋小森へ三重県津総合公共職業補導所を設置。 自動車整備科、溶接科、板金科、建築科、木工科の訓練開始。
昭和30年 4月 1日	三重県津公共職業補導所と名称変更。
昭和33年 4月22日	鋸目立科を増設。
昭和33年 7月 1日	職業訓練法の制定に従い、三重県津職業訓練所として新たに発足。
昭和35年 3月31日	溶接科を廃止。
昭和35年 8月19日	科目名を自動車整備工科、板金工科、建築大工科、木工科、鋸目立工科に変更。
昭和36年 4月 1日	鋸目立工科を製材機械工科に変更。
昭和37年 4月 1日	配管工科増設。
昭和39年 4月 1日	製材機械工科を廃止し、機械工科、仕上工科、溶接工科を増設。 各科に職業転換訓練課程を設置。
昭和41年 1月26日	自動車整備工科について、第一種自動車整備士養成施設(3級課程)の指定を受ける。 一養第180号。
昭和44年 4月 1日	機械製図工科、ラジオテレビ修理工科、電工科の三科増設。
昭和44年10月 1日	法改正に伴い、三重県立津専修職業訓練校として新たに発足し、機械科、仕上科、板金科、溶接科、配管科、 自動車整備科、建築科、木工科、電子機器科、機械製図科、電気工事科と科目名を変更、それぞれの科に専 修訓練課程、職業転換訓練課程を設置。
昭和45年 4月 1日	機械科、仕上科を統合し機械科と科目名変更。
昭和45年 7月28日	電気工事科について、電気工事士養成施設の指定を受ける。
昭和46年 4月 1日	機械科に機械コースと仕上コースを設置。
昭和47年 4月 1日	自動車整備科に高校コースを設置し、機械科の機械コース、仕上コースのコース別を廃止して機械科となる。
昭和48年 4月 1日	機械製図科及び電気工事科に高校コースを設置。
昭和50年 7月 1日	人材開発センター設置。
昭和51年 4月 1日	三重県立津高等職業訓練校と名称変更。 機械製図科及び電気工事科の高校コースを高等訓練課程に変更。
昭和52年 4月 1日	電子機器科を高等訓練課程に変更、機械科に高校コースを設置。
昭和53年10月 1日	機械製図科に職業転換訓練課程を設置。
昭和54年 3月13日	法改正に伴い、高等訓練課程を普通訓練課程に変更。
昭和54年 4月 1日	自動車整備科に普通訓練課程を設置。溶接科、板金科、配管科の職業転換訓練課程能力再開発訓練に単位制 訓練方式を導入。機械科の高校コースを廃止。
昭和55年 4月 1日	建築科に普通訓練課程を増設。
昭和57年 4月 1日	機械製図科の普通訓練課程を廃止。職業転換訓練課程(6ヶ月)のトレース科を設置。
昭和58年 4月 1日	三重県立津高等技術学校と校名変更。溶接科、板金科、木工科の専修訓練課程を廃止。インテリアサービ ス科の普通訓練課程(Ⅱ類)を設置。溶接科、板金科の普通訓練課程(Ⅰ類)を設置。電気工事科を電気設備科と 科目名変更。
昭和59年 4月 1日	建築科の普通訓練課程(Ⅱ類)並びに建築科、木工科、溶接科、板金科の職業転換訓練課程を廃止。自動車整 備科の普通訓練課程(Ⅱ類)を2級自動車整備士養成コース(高卒対象、期間2年)に転換。 職業転換訓練課程の家屋営繕科(期間6ヶ月、単位制訓練方式導入)を設置。
昭和59年 7月25日	自動車整備科普通訓練課程(Ⅱ類)について、2級自動車整備士養成課程の指定を受ける。
昭和61年 4月 1日	普通訓練課程(Ⅱ類)電子機器科、電気設備科を廃止。 普通課程(Ⅱ類)マイコン制御システム科を設置。

平成元年 4月 1日	校整備5ヶ年計画建設着工。 普通課程(Ⅱ類)インテリアサービス科を廃止。専修訓練課程建築科を廃止。 普通課程(Ⅰ類)家屋施工科を設置。家屋営繕科を住宅サービス科に科目名変更するとともに単位制訓練方式を廃止。
平成 2年 4月 1日	マイコン制御システム科を電子制御情報科に科目名変更。
平成 3年 3月22日	液化石油ガス設備士養成施設の指定を受ける。
平成 3年 4月 1日	溶接科、板金科を金属成形科溶接コース、板金コースに、自動車整備科を自動車技術科に、配管科を設備配管科(単位制訓練方式を廃止)に科目名変更。専修訓練課程の機械科、自動車整備科を廃止。普通課程(Ⅱ類)機械技術科、職業転換課程販売デザイン科を設置。
平成 5年 4月 1日	機械技術科を機械制御システム科、金属成形科溶接コース、板金コースを溶接科、板金科に、家屋施工科を木造建築科に科目名変更。
平成 6年 3月31日	校整備5ヶ年計画建設完了。
平成10年 4月 1日	三重県行政システム改革(組織機構改革)により、三重県婦人就業援助センターを廃止。 その業務の一部を人材開発センターに統合。
平成11年 4月 1日	四日市高等技術学校の組織改正に伴い、津高等技術学校(四日市教室OA事務科)を設置。
平成12年 3月31日	津高等技術学校(四日市教室OA事務科)を廃止。
平成12年 4月 1日	OA事務科の委託訓練(サイト&サウンドカレッジ)を設置し、津高等技術学校(四日市出張所)を開設：生涯能力給付金業務。
平成13年 4月 1日	トレース科をパソコンCAD科に科目名変更。
平成13年10月 7日	OA事務科(身体障がい者対象)を設置。
平成14年 4月 1日	販売デザイン科を販売ビジネス科へ科目名変更。
平成15年 4月 1日	専門学校に委託訓練を設置。
平成17年 4月 1日	OA事務科(身体障がい者対象)の訓練期間開始時期を10月から4月に変更。
平成18年 3月31日	電子制御情報科、三重県ITスペシャリスト育成特区の指定を受ける。
平成18年 4月 1日	メタルクラフト科設置。
平成19年 3月31日	溶接科、板金科 廃止。
平成21年10月 1日	金属成形科設置。
平成22年 4月 1日	建築施工科設置。メタルクラフト科を高卒対象とし、同科及び電子制御情報科の定員を15名とする。
平成23年 3月31日	木造建築科 廃止。
平成25年 4月 1日	在職者を対象とした委託訓練「製造管理者育成基礎講座」、北勢・中勢・南勢 各1講座実施(開講7月～)。
平成27年 4月 1日	販売ビジネス科を廃止。オフィスビジネス科を設置。
平成30年 4月 2日	初級簿記科設置。
平成30年 6月 8日	初級簿記科廃止。
平成31年 4月 1日	電子制御情報科カリキュラム変更(情報コース・制御コース)
令和 2年 6月 1日	住宅内装仕上げ技術科設置。
令和 2年 7月 1日	建築CAD科設置。
令和 2年10月22日	住宅内装仕上げ技術科廃止。
令和 2年10月28日	建築CAD科廃止。
令和 3年 4月 1日	ホームコーデ科設置。
令和 3年 4月10日	設備配管科廃止。
令和 4年 3月31日	建築施工科廃止。
令和 4年 4月 1日	マルチスキルワーク科設置。
令和 5年 4月 1日	アーキデザイン科設置。
令和 6年 4月 1日	ICTエンジニア科、産業技術科、自動車板金・塗装科を設置。
令和 7年 3月31日	機械制御システム科、電子制御情報科、メタルクラフト科を廃止。
令和 7年 4月 1日	産業技術専攻科(機械制御コース、ロボット制御コース、メタルワークコース)設置。

本校の付近見取図



● JR 紀勢本線	高茶屋駅下車徒歩15分
● 近鉄名古屋線	久居駅下車(東口)より
三重交通バス	(のりば①雲出鋼管町または香良洲町公園行き)
	高茶屋団地前 停留所下車 徒歩5分

令和7年度 学 校 要 覧

令和7年5月 発行

三重県立津高等技術学校

〒514-0817 津市高茶屋小森町1176-2

TEL 059-234-2839(代)

FAX 059-234-3668

人材開発センター

TEL 059-234-6883(代)

FAX 059-234-5443

HP <https://www.tsukougi.ac.jp/>

X <https://x.com/tsukougi/>

Instagram <https://www.instagram.com/tsukougi/>

YouTube <https://m.youtube.com/tsukougi/>

**TSU
ADVANCED
VOCATIONAL
TECHNICAL
TRAINING
SCHOOL**

